

切串小学校



宮原 梨緒さん

議会アドベンチャーの感想

1月22日に、議会アドベンチャーに参加しました。初めて「江田島市議会」と聞いたときは、「何か話し合いをするんだらうな」というざっくりとしたイメージでした。当日は、わくわくした気持ちでバスに向かいました。実際に行ってみると、開会式からピリッとした雰囲気です。開会式後、江田島市議会の説明がありました。説明では、議員さんの任期は4年ということや、選挙権は18歳から、選挙に立候補できるのは25歳以上ということなど初めて知ったことがたくさんありました。また、定期的に行う「定例会」と、必要に応じて開かれる「臨時会」があるということも分かりました。

江田島市議会の説明が終わった後、建物の中をまわりました。議会事務局や本会議場など、普段入ることができないところも見学させてもらいました。本会議場では、議長席に座らせてもらい、すごくふかふかで、すわり心地がよかったです。最後に、議場で市議会の体験をさせてもらいました。私が意見発表をするとき、議長さんから名前を呼ばれました。今まではなくらい緊張しました。演壇に登壇し、江田島市のごみ問題について対策案を発表しました。意見について、聞いている人がどう思うのか不安な気持ちもありました。しかし、市役所の方が案について返答してくださって、なんだか安心した気持ちにもなり、嬉しくもなりました。これから江田島市のごみが少なくなっていくといいなと思います。今回は、貴重な経験をさせていただきありがとうございます。

江田島小学校



宮下 栄花さん

市民の生活をより良く

私が議会アドベンチャーで学んだことは、二つあります。一つ目は、市議会と私たちの生活との関わりについてです。公園の整備、まちづくりや福祉などの活動を行い、市議会はより良い生活を送れるようにしてくれています。これらの仕事には、市民の意見がとても必要です。そこで、市議会議員や市長の選挙をし、これらの代表者が運営を行っています。私は、市民の意見を聞いて町のために活動をしてほしいなと思いました。

二つ目は、女性議員のことや市長になれる年齢についてです。議場でクイズをして女性議員は1名ということも分かりました。それに、市長は25才からということも分かりました。議場で女性議員が1人だということは、とても勇気がいることで、すごいなと思いました。市長は、常に市民のことを考えていかなければならないのでとても大変だということを改めて知ることができました。最後に、市議会は私たちの暮らしをとっても関係しています。議場では、色々な人が意見を出し合い、より良い環境をつくっていることが分かりました。私も18才になったら選挙に行きたいと思いました。

中町小学校



小尻 知世さん

議会アドベンチャーに参加して

1月20日、私は、小学校6年生対象の議会アドベンチャーに参加しました。施設見学では、議員の方が座る椅子に座らせていただきました。議長さんの席に座ることができ、すごく貴重な体験もしました。議会クイズのあとに、意見発表タイムがありました。私は意見発表タイムで、平和について考えてもらいたいという思いを発表しました。

私たちは、社会科の歴史学習や、総合学習での広島平和記念館と大和ミュージアムの見学などを通して、平和の大切さ、平和の尊さについて、改めて気付くことができました。世界がもっと平和になるためには、過去の戦争で起こったことを伝え、考えていくことがとても大切だと思いました。そのため、市民のみなさんや、観光客に平和について広く考えてもらえるよう、戦争に関する場所に解説の立て看板を立てたり、ガイドマップを作ったりしてはどうかという提案をしました。意見発表の時は、声がふるえてしまいました。

普段、人の前で発表するときには、ほとんど緊張しませんがその日は、とても緊張してしまいました。少しだけ舌を噛んでしまいました。でも、すごく緊張した後だったので、終わった時、やりきったという気持ちで、胸がいっぱいになりました。今、思い返してみると、本当に貴重な体験をしたのだなと思います。議会アドベンチャーに参加できてよかったです。

鹿川小学校



谷川 愛美さん

議会アドベンチャーを終えて

わたしは、議会アドベンチャーで初めて知ったことがたくさんありました。一つ目は、議長は市長と同じくらい権限を持っていることです。それを聞いてわたしは、とてもびっくりしました。なぜなら、議長と市長は関係が全く違うことをするのだと思っていたからです。

二つ目は、議場に入る時と出るときに礼をすることです。わたしは、部屋に入る時や出る時に礼をしたことがなかったので礼をするとき少しだけドキドキしました。そして、議長にならないと座れないイスに座れて、とても嬉しかったです。イスに座った時、ふかふかで気持ちよかったです。三つ目は、わたしたちが考えた意見について、市の方が答えてくれたことです。江田島市の人口を増やすにはどうしたらいいかなど、いろんなことに応えてくれて、とても嬉しかったです。

わたしたちが一人一人工夫して自分のできることに取り組み、江田島市の人口を増やして皆さんの観光客に来てもらいたいと思いました。これからは自然がいっぱいな江田島市であってほしいです。

三高小学校



加藤 諒惺さん

市民の生活をより良く

僕たちは、1月22日に議会アドベンチャーへ参加しました。社会科では議会について一通り学習しましたが、体験してみることがさらに学習が深まりました。特に印象に残っているのは、市議会が本場に使用している議場に入ったこと、また、議場を使用して模擬議場を行うことができたことです。

議場は、自分が考えていたよりも広く感じました。また、議員席は立ったり座ったりしやすい構造になっていることや、席と席の間にマイクがあることも気付き、発言しやすいように工夫されているのがすごいなと思いました。それから、自分たちが実際に議員席に座り、実際の議会と同じように会が進められたことで、より一層市議会の仕組みが分かりやすかったです。他の学校の意見発表を聞いたり、市役所の様々な課の人たちから回答をいただいたりすることができ、みんなが江田島市をよりよくしようとしていることを知ることができました。

議会アドベンチャーを体験することを通して、社会の仕組みを学ぶことができました。とても分かりやすかったので、来年度以降も開催されるといいなと思いました。ありがとうございます。

大古小学校



平野 萌愛さん

なるほど！分かった！市議会アドベンチャー

1月22日、私たちは、市議会アドベンチャーに行き、市議会について色々なことを学びました。私が心に残ったことや楽しかったことは、三つあります。一つ目は、選挙です。「選挙は何歳から」や「いつするか」「何が大切か」をおさらいして、楽しく学びました。あと6年後に選挙権があると思うと、少し緊張するけれど、政治について詳しくなる気がしてうれいです。

二つ目は、クイズです。会派室や議会、全員協議会などの部屋でどんな仕事をするのかを学習した後クイズをしました。「議会だより」に書かれていたことや、学校で習ったことがクイズに出てきました。正解の数が多かったのも、とてもうれしかったです。三つ目は、議場でおこなった意見発表タイムです。大古小代表で山崎さんと山本さんが太鼓フェスティバルの開催について発表したことや、自然を大切にすることはどのような取り組みをすればいいのか、ということを発表しました。それを聞いて、私はすごいなあ、自分もやってみようと思いました。

この見学を通して、私は、政治について関心を持つことができました。江田島市議会の仕組みや役割を学ぶことができました。これから、社会の授業で、学んだことがまた出てくるので、しっかり頭に入れて、政治についてもっと詳しく知りたいと思いました。